



# 平成29年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月7日

上場会社名 IMV株式会社  
 コード番号 7760 URL <http://www.imv.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 淳平  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画本部長 (氏名) 濱里 一也  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 06-6478-2565

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年9月期第3四半期の連結業績(平成28年10月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第3四半期	7,703	3.3	829	△6.6	1,004	32.0	706	56.4
28年9月期第3四半期	7,460	9.7	888	△26.9	760	△40.1	452	△43.3

(注) 包括利益 29年9月期第3四半期 687百万円 (36.3%) 28年9月期第3四半期 504百万円 (△37.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第3四半期	43.48	—
28年9月期第3四半期	27.66	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第3四半期	12,625	5,594	44.3
28年9月期	11,649	5,072	43.5

(参考) 自己資本 29年9月期第3四半期 5,594百万円 28年9月期 5,072百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	7.00	7.00
29年9月期	—	0.00	—		
29年9月期(予想)				7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年9月期の連結業績予想(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,800	4.1	1,150	6.5	1,200	25.7	780	33.8	47.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年9月期3Q	16,957,016 株	28年9月期	16,957,016 株
② 期末自己株式数	29年9月期3Q	748,274 株	28年9月期	614,788 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年9月期3Q	16,261,674 株	28年9月期3Q	16,342,431 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値その他の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報等)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9
4. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善を背景に個人消費は緩やかに回復し、企業の生産活動も持ち直してきている等、緩やかな回復基調が続いております。海外経済におきましては、欧州経済での地政学的リスク等による先行きに不透明さは残るものの、欧州では緩やかな景気回復が継続し、米国経済も緩やかな回復基調で推移しました。

このような環境の中、当社グループは、当社の主力製品であるiシリーズの後継機として開発・製品化した「ハイグレードタイプ振動試験装置Aシリーズ」及び低周波振動や微小振動を3軸同時に計測可能な「小型高性能振動計測装置」の積極的な販売活動を進めてまいりました。また、山梨県上野原市に開設した「東京テストラボ上野原サイト高度試験センター」において、顧客獲得のための設備投資を進めてまいりました。

以上の結果、当社グループの売上高は7,703百万円となり、前年同四半期と比べ242百万円の増収(対前年同四半期比3.3%増)となりました。利益面では増収効果や円安による為替影響等により、経常利益では1,004百万円となり、対前年同四半期と比べ243百万円の増収(対前年同四半期比32.0%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は706百万円となり、前年同四半期と比べ254百万円の増益(対前年同四半期比56.4%増)となりました。

品目別の営業の概況は次のとおりであります。

## (振動シミュレーションシステム)

振動シミュレーションシステムの分野におきましては、大型受注案件が減少したものの、自動車関連業界及び電機電子業界を中心に温湿度・振動複合環境シミュレーションシステムの売上が依然として順調であり、省エネ型振動シミュレーションシステムの売上也堅調に推移しました。

以上の結果、この品目の売上高は5,790百万円となり、前年同四半期と比べ81百万円の増収(対前年同四半期比1.4%増)となりました。

## (テスト&amp;ソリューションサービス)

テスト&ソリューションサービスの分野におきましては、東海地区における市場への新規参入企業があったことにより、名古屋テストラボにおいて売上が減少したものの、上野原テストラボの順調な稼働により前年同四半期を上回る結果となりました。

以上の結果、この品目の売上高は1,171百万円となり、前年同四半期と比べ124百万円の増収(対前年同四半期比11.9%増)となりました。

## (メジャリングシステム)

メジャリングシステムの分野におきましては、事業計画において注力市場に挙げたフィリピン市場にて、高性能加速度センサモジュールを用いた地震監視計の売上が順調に推移し始めたのに加え、国内では、振動計測装置のOEM供給を始めたほか、電力会社向け高額案件等により、順調に売上が推移しました。その結果、前年同四半期を上回る結果となりました。

以上の結果、この品目の売上高は741百万円となり、前年同四半期と比べ36百万円の増収(対前年同四半期比5.1%増)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は前連結会計年度末と比べ975百万円増加し、12,625百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末と比べ791百万円増加し、8,115百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の増加413百万円、製品の増加311百万円があったことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末と比べ184百万円増加し、4,510百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産の増加136百万円があったことによるものであります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は前連結会計年度末と比べ453百万円増加し、7,031百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末と比べ704百万円増加し、5,926百万円となりました。この主な要因は、短期借入金の増加585百万円があったことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末と比べ251百万円減少し、1,104百万円となりました。この主な要因は、繰延税金負債の増加9百万円があったものの、長期借入金の減少252百万円があったことによるものであります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末と比べ522百万円増加し、5,594百万円となりました。この主な要因は利益剰余金の増加592百万円によるものであります。自己資本比率は前連結会計年度末と比べ0.8ポイント増加し44.3%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成28年11月14日に公表いたしました平成28年9月期決算短信に記載の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,712,457	2,125,834
受取手形及び売掛金	3,251,985	2,961,059
電子記録債権	108,303	229,430
製品	152,641	464,199
仕掛品	1,231,947	1,463,821
原材料	496,767	488,290
繰延税金資産	176,528	145,172
その他	205,779	251,760
貸倒引当金	△12,148	△13,959
流動資産合計	7,324,262	8,115,608
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,903,039	1,826,313
土地	1,624,965	1,624,965
その他	453,024	666,622
有形固定資産合計	3,981,029	4,117,901
無形固定資産	73,757	62,739
投資その他の資産	270,710	329,383
固定資産合計	4,325,496	4,510,023
資産合計	11,649,759	12,625,631
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,508,074	1,643,929
電子記録債務	665,960	797,404
短期借入金	1,515,000	2,100,000
1年内返済予定の長期借入金	387,300	349,462
未払金	261,989	210,567
未払費用	292,435	291,340
未払法人税等	160,434	70,160
未払消費税等	140,307	—
製品保証引当金	111,275	86,300
その他	179,213	377,572
流動負債合計	5,221,990	5,926,736
固定負債		
長期借入金	1,038,650	786,013
繰延税金負債	17,894	27,690
長期末払金	192,169	192,169
資産除去債務	43,539	44,591
その他	63,324	53,810
固定負債合計	1,355,578	1,104,275
負債合計	6,577,569	7,031,011

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	464,817	464,817
資本剰余金	557,563	557,563
利益剰余金	4,064,368	4,656,951
自己株式	△110,659	△161,630
株主資本合計	4,976,088	5,517,700
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,352	63,811
為替換算調整勘定	63,748	13,107
その他の包括利益累計額合計	96,101	76,919
純資産合計	5,072,189	5,594,620
負債純資産合計	11,649,759	12,625,631

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)
売上高	7,460,529	7,703,000
売上原価	4,913,350	5,111,798
売上総利益	2,547,179	2,591,201
販売費及び一般管理費	1,658,538	1,761,309
営業利益	888,640	829,891
営業外収益		
受取利息	478	315
受取配当金	2,216	3,844
為替差益	—	141,010
受取賃貸料	31,239	31,590
雑収入	17,927	18,498
営業外収益合計	51,862	195,258
営業外費用		
支払利息	11,631	11,577
セミナー費用	4,666	6,271
為替差損	160,714	—
雑損失	2,556	2,541
営業外費用合計	179,569	20,390
経常利益	760,932	1,004,759
特別損失		
固定資産除却損	3,905	744
特別損失合計	3,905	744
税金等調整前四半期純利益	757,026	1,004,015
法人税、住民税及び事業税	277,550	266,405
法人税等調整額	27,400	30,630
法人税等合計	304,951	297,036
四半期純利益	452,075	706,978
親会社株主に帰属する四半期純利益	452,075	706,978

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	452,075	706,978
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,473	31,459
為替換算調整勘定	56,913	△50,641
その他の包括利益合計	52,440	△19,181
四半期包括利益	504,516	687,797
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	504,516	687,797
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社及び連結子会社の事業は振動に関するシミュレーションシステムの製造・販売及び振動試験の受託並びにメジャリングシステムの製造・販売であり、その事業全てが振動に関する単一事業であるため、セグメント情報は記載していません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

## 1. 企業結合等関係

当社の海外子会社である1G DYNAMICS LIMITEDは、平成29年7月5日開催の取締役会において、M&G Hagger Limited(以下、M&G社)の株式を取得し、完全子会社化することについて決議し、平成29年7月7日付で株式譲渡契約を締結し、同日付で全株式を取得しました。

## (1) 企業結合の概要 (M&amp;G社)

- ① 被取得企業の名称及び事業の内容  
被取得企業の名称 M&G社  
事業の内容 振動シミュレーションシステムのメンテナンスサービス
- ② 企業結合を行った主な理由  
世界No. 1のメンテナンスサービス会社として、イギリスを中心としたヨーロッパ地域のみならず、全世界の顧客に対して、弊社主力商品である振動シミュレーションシステムに対するメンテナンスサービスを充実させると共に、顧客に対する利便性の向上と拡販が図れるものと考えております。
- ③ 企業結合日  
平成29年7月7日
- ④ 企業結合の法的形式  
現金による株式の取得及び株式交換
- ⑤ 結合後企業の名称  
結合前から変更はありません。
- ⑥ 取得した議決権比率  
100%
- ⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠  
1G DYNAMICS LIMITEDが現金及び1G DYNAMICS LIMITEDの株式を対価として株式を取得したためであります。

## (2) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価：現金（未払金を含む）	157,077千円
株式交換により交付した1G DYNAMICS LIMITEDの普通株式の時価	71,985千円
取得原価	229,063千円

## (3) 株式の種類別の交換比率及びその算定方法並びに交付した株式数

- ① 株式の種類別の交換比率  
M&G社の普通株式1株：1G DYNAMICS LIMITEDの普通株式77株
- ② 株式交換比率の算定方法  
当社グループから独立した第三者機関に株式交換比率の算定を依頼し、提出された報告書に基づき当事者間で協議の上、算定しております。
- ③ 交付した株式数  
245,000株

- (4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間  
現時点では確定しておりません。
- (5) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳  
現時点では確定しておりません。

## 2. 企業結合等関係

当社の海外子会社である1G DYNAMICS LIMITEDは、平成29年7月5日開催の取締役会において、Vibrattech Limited（以下、VT社）の株式を取得し、完全子会社化することについて決議し、平成29年7月7日付で株式譲渡契約を締結し、同日付で全株式を取得しました。

### (1) 企業結合の概要（VT社）

- ① 被取得企業の名称及び事業の内容  
被取得企業の名称 VT社  
事業の内容 振動シミュレーションシステムのメンテナンスサービス
- ② 企業結合を行った主な理由  
世界No. 1のメンテナンスサービス会社として、イギリスを中心としたヨーロッパ地域のみならず、全世界の顧客に対して、弊社主力商品である振動シミュレーションシステムに対するメンテナンスサービスを充実させると共に、顧客に対する利便性の向上と拡販が図れるものと考えております。
- ③ 企業結合日  
平成29年7月7日
- ④ 企業結合の法的形式  
現金による株式の取得及び株式交換
- ⑤ 結合後企業の名称  
結合前から変更はありません。
- ⑥ 取得した議決権比率  
100%
- ⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠  
1G DYNAMICS LIMITEDが現金及び1G DYNAMICS LIMITEDの株式を対価として株式を取得したためであります。

### (2) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価：現金（未払金を含む）	92,532千円
株式交換により交付した1G DYNAMICS LIMITEDの普通株式の時価	71,985千円
取得原価	164,518千円

### (3) 株式の種類別の交換比率及びその算定方法並びに交付した株式数

- ① 株式の種類別の交換比率  
VT社の普通株式1株：1G DYNAMICS LIMITEDの普通株式2,752株
- ② 株式交換比率の算定方法  
当社グループから独立した第三者機関に株式交換比率の算定を依頼し、提出された報告書に基づき当事者間で協議の上、算定しております。
- ③ 交付した株式数  
245,000株

- (4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間  
現時点では確定しておりません。
- (5) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳  
現時点では確定しておりません。

## 4. 補足情報

## 生産、受注及び販売の状況

## (生産実績)

品目	期別	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		5,832,667	76.9	5,746,059	74.9	98.5
テスト&ソリューションサービス		1,048,055	13.8	1,178,555	15.4	112.5
メジャリングシステム		707,389	9.3	741,326	9.7	104.8
計		7,588,112	100.0	7,665,941	100.0	101.0

## (受注高実績)

品目	期別	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		5,327,111	74.9	5,279,054	73.4	99.1
テスト&ソリューションサービス		1,073,328	15.1	1,141,940	15.9	106.4
メジャリングシステム		714,884	10.0	770,406	10.7	107.8
計		7,115,323	100.0	7,191,402	100.0	101.1

## (受注残高)

品目	期別	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		3,333,530	91.0	3,137,067	89.4	94.1
テスト&ソリューションサービス		157,059	4.3	184,673	5.3	117.6
メジャリングシステム		173,435	4.7	184,772	5.3	106.5
計		3,664,025	100.0	3,506,514	100.0	95.7

## (販売実績)

品目	期別	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		5,708,748	76.5	5,790,629	75.2	101.4
テスト&ソリューションサービス		1,046,651	14.0	1,171,021	15.2	111.9
メジャリングシステム		705,129	9.5	741,349	9.6	105.1
計		7,460,529	100.0	7,703,000	100.0	103.3